

平成29年度 緊急時の対応について

○暴風雨・風水害の警報や注意報が北西部に出ている場合（6時30分）

生徒の登校前	警報・注意報発令状況	生徒	家庭の対応	学校の対応
	・暴風雨・大雨警報 ・地震の警戒宣言 ・その他の非常事態	・登校しない	・自宅待機への対応	・休校の場合は、メール配信と電話連絡網 ・前日に対応を指示することもある。
	・大雨洪水警報	・保護者の判断による	・保護者の判断で通学路の安全を確認して登校または自宅待機、警報解除後に登校	・自然災害等により登校が不可能な場合は欠席・遅刻扱いにはしない。 ・休校の場合は、メール配信と電話連絡網
	・暴風雨、大雨洪水、大雪 注意報	・原則は通常通り登校	・保護者の判断で対応 (時間をずらして登校可)	・欠席、遅刻扱いにはしない。 ・学校からの連絡は原則的にしない。

○暴風雨・風水害の警報や注意報が北西部に出ている場合（6時30分）

生徒の在学中	警報・注意報発令状況	生徒	家庭の対応	学校の対応
	・暴風雨・大雨警報 ・地震の警戒宣言 ・大雨洪水警報 ・その他の非常事態	・状況により、授業時間の短縮により下校 ・場合により引き取りによる下校	・連絡があり次第、引き取りに来校する。(引き取りがあるまで生徒は学校で待機)	・メール配信と電話連絡網 ・状況により、下校が学校待機 ・下校時刻の変更や給食の実施については、学校長が判断する。
	・暴風雨 ・大雨洪水 ・大雪 注意報	・状況にもよるが、原則通常通り下校	・警報に変わることもあるので、生徒下校に対応できるようにする。	・学校からの連絡は原則としてなし。

○大規模地震発生時（震度5弱以上・交通機関不通の場合を判断基準とする）

	家庭の対応	学校の対応	給食	授業
登校前	登校中止	・メール、配信電話連絡網、ホームページ記載 (学校からの連絡は、可能な限り試みますが、できないものと想定して下さい。メール配信しても遅くなって届く場合が考えられます。)	中止	・学校再開まで休業の可能性はある。
登校後	引き取り (連絡できない場合がある。)	・引き取りがあるまで、生徒は学校待機。 ・学校再開については、メール配信等可能な手段で行う。 (引き取りの際は、徒歩でおいで下さい。学校への連絡は、関係機関との連絡を優先するのでできるだけ控えて下さい。)	中止 (発生時間による)	・打ち切り ・学校再開まで休業の可能性あり。
登下校中		・生徒とどうするか決めておく。 例 ・仕事で不在の場合(自宅に保護者がいない場合)は学校へ行く。 ・自宅に戻る。 ・自宅が学校の近い方へ行く。		
下校後 休日		・お子様とどうするか家庭で話し合っておく。 例 ・仕事で不在の場合(自宅に保護者がいない場合)は学校へ行く。 ・自宅に戻る。 ・自宅が学校の近い方へ行く。		

